

## 藤井病院に、血液透析で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学腎臓内科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

### 1. 研究課題名

血液透析患者における栄養状態とその予後に関する検討

### 2. 研究責任者

和歌山県立医科大学腎臓内科学講座 助教 山本 脩人

### 3. 研究の目的

最近、慢性的な低栄養状態が筋肉量の減少や筋力の低下に関連し、それによる身体の活動性低下だけでなく、その他の様々な合併症から生命予後とも関連していることが明らかになっています。また、透析患者さんでは慢性的な炎症によりこれらの状態が起りやすいとされ、予防や治療をについて検討し、対策を行う必要があります。

### 4. 研究の概要

#### (1) 対象となる患者さん

平成 25 年 7 月 31 日時点で藤井診療所へ維持透析のために通院されていた方。

#### (2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢や性別、既往歴などの患者さんの背景、通院中の経過(脳卒中、心筋梗塞、狭心症を発症したかどうか)、透析の経過(血圧、ドライウエイト)、内服薬の種類、血液検査結果、腹部 CT 画像に関する情報です。

#### (3) 方法

平成 25 年 7 月 31 日時点での栄養状態について評価スコアを用いて計算し、その状態によってグループ分けを行い、合併症や生命予後に差があるかどうか検討します。藤井病院で集めさせて頂いたデータを、和歌山県立医科大学腎臓内科学講座で解析致します。

### 5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

### 6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

### 7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学腎臓内科学講座 担当医師 山本 脩人

TEL:073-441-0639 FAX:073-441-0639

E-mail:shu-yama@wakayama-med.ac.jp